

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年07月01日

計画の名称	新発田市宅地耐震化推進事業（大規模盛土造成地変動予測調査）（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和03年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	新発田市												
計画の目標	第1次スクリーニングにより抽出された大規模盛土造成地に該当する地区について、大規模地震発生時の滑動崩落の危険要因を把握し、優先度を評価することにより、第2次スクリーニング調査の手法をとりまとめる。 第2次スクリーニング調査計画に基づき、第2次スクリーニング調査を実施する。 地域住民に大規模盛土造成地に関する情報を公表することにより、地域住民の防災に対する意識向上を促し、安全・安心なまちづくりを推進することを最終目標とする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	44	A	44	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (R2末)	最終目標値 (R3末)
1	第2次スクリーニング調査計画を作成し、大規模盛土造成地に該当する地区の優先度を評価することにより、第2次スクリーニング調査の手法をとりまとめる。 第2次スクリーニング調査の完了面積（累計）	0m2	60089m2	81402m2
2	第2次スクリーニング調査計画に基づき、第2次スクリーニング調査を実施し、結果を公表する。 第2次スクリーニング調査結果の公表率	0%	74%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	新発田市	直接	新発田市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第2次スクリーニング調査計 画の作成(A=81,402㎡)	新発田市						4		未策定	
	A13-002	宅地耐震	一般	新発田市	直接	新発田市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第2次スクリーニング調査(A =81,402㎡)	新発田市						40		-	
												小計						44		
												合計						44		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
新発田市地域整備課において、事業実施状況に基づき事後評価を実施	令和4年6月
	公表の方法
	市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下小中山地区及び藤塚浜地区の調査結果を公表したことで、地域住民は地盤の安定性を確認できた。（公表率100%） 地域住民の地震防災対策と安全確保の意識向上に繋がった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	81402m2
	最終実績値	81402m2
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%